

●新刊図書紹介 (★…ピックアップ図書 3ページ目に詳細を記載しています)

図 書 名	著 者	出 版
議 会		
市民を雇わない国家	前田 健太郎	東京大学出版会
日本議会政治史事典	日外アソシエーツ編集部 (編)	日外アソシエーツ
市民自治に生きて 自治体議員 挑戦・改革・創造の軌跡	石平 春彦	公人の友社
ま ち づ くり		
★人口減少時代の地域づくり読本	大森 彌、武藤 博己(著)ほか	公職研
★ちょっとマニアックな図書館コレクション談義	内野 安彦(編著)	大学教育出版
★みんなでつくる総合計画 高知県佐川町流ソーシャルデザイン	チームさかわ(著) 箕 裕介(監修)	学芸出版社
そ の 他		
地方自治法101問 第5次改訂版	地方公務員昇任試験問題 研究会(編)	学陽書房
一瞬でわかる決算書の読み方	岩谷 誠治	宝島社
「ミニ保険」完全ガイド150	谷口 伸仁、常井 宏平	宝島社
城下町の風景Ⅱ—カラーでよむ『紀伊国名所図会』—	額田 雅裕(解説) 芝田 浩子(彩色)	ニュース和歌山



～花火の季節ですね～

初めまして。7月から議会図書室担当となりました 〇〇〇 です。
出掛けることが大好きです。どうぞよろしくお願いいたします！！



さて、だんだんと梅雨も終わりに近づき、暑い日が多くなってきました。
この季節、出掛ける楽しみの一つなのが、何と云っても花火ですよね。和歌山の花火と言えば、やっぱり和歌山港まつり花火大会は外せません。

港まつりは、海の記念日制定をきっかけに昭和28年から始まり、今年で第64回目を迎えます。私が学生のころは、海の日(7月20日)に開催されていましたが、港まつりの日を迎えると、「ああ、夏休みが始まったなあ」という実感が湧いてきます。

港まつりは、港の安全を祈願し港に対する市民の関心を喚起することを目的とし、毎年開催されています。夕方から海上保安部署による展示放水が行われ、花火大会が始まります。聞いた話によると、花火大会が始まった当初は今よりも発数は少なくこじんまりしたもので、回を重ねるごとに観客が増え、次第に規模が大きくなっていったそうです。そして平成4年の第40回目、ついに花火が3000発近く打ち上げられ、今の大会に近い規模になりました。

今年は「吉宗将軍就任300年記念花火」が打ち上げられるそうです。どんな花火が打ち上げられるか今から楽しみです。ぜひ皆様も港まつりに足を運んでみてはいかがでしょうか。



開催日時：平成28年7月24日(日) 20:00～21:00
順延日：平成28年7月27日(水)
会場：和歌山港 中ふ頭 万トンバース
最寄り駅：南海電鉄 和歌山港駅(徒歩約10分)
打ち上げ数：約3000発

